

令和4年度（2022年度）はこだてスマートムーブデーの実施状況について（報告）

1 実施日 毎月第1金曜日

- 2 参加団体数 65団体（団体職員数（会員数）計7,082人）
 ※内ノーマイカーデーからの継続参加：31団体
 （参考：令和5年度5月現在参加団体数：65団体）
 ※参加団体の名称は、別紙「参加団体一覧表」を参照

3 取組内容の登録状況

取組内容	取組団体数	取組団体の割合
ノーマイカーによる移動	44団体	68%
エコドライブの実施	63団体	97%
テレワークの実施	22団体	34%

4 参加団体の独自の取組

- 会議やイベントのオンライン化による移動の削減
- ゼロカーボン・ドライブ（社有車3台）
- 健康増進のウォーキング推進とからめてエコな移動をすすめます
- 全日マイカー通勤原則禁止，ノーマイカーデー等
- 業務での電気自動車の利用
- 社有車のハイブリッド化推奨（アイドリングストップ採用車等含む）
- 公共交通機関を利用した通勤推奨
- 毎週火曜日はエコドライブの実施
- 社員健康増進取組みウォーキングフライデー（ウォー金）実施

5 広報活動

(1) ポスターの掲示

- ①市の公共施設 29施設
- ②協議会構成団体 可能な範囲で掲示を依頼
- ③公共交通機関

- ・函館バス 車内15台・バス停15箇所
 ※横断幕の掲示7台
 （毎月1週間程度掲示）
- ・交通部 市電電停（掲示可能な箇所）
 ※ステッカーの掲示15両
- ・JR函館支社 函館駅，五稜郭駅の2箇所

④市との包括連携協定締結企業（一部）

イオングループ，道南ラルズ，ローソン

⑤その他

スーパーマーケット，（生協，魚長，ホクレン，トライアル）
 丸井今井，テーオーデパート，朝市協同組合連合会，シエスタハコダテ，
 キラリス函館，ゼビオ，スポーツデポ

市電のステッカーは、
 令和4年8月までで
 終了（当初1年間の予
 定をお願いしていた
 が、はがすのが大変で
 断られた）



(2) ステッカーの作成

3月に新たなステッカーを作成し，参加団体へ送付



(3) 広報紙等への掲載

市の広報紙 広報市政はこだて (9月号), 環境部ニュース (107号, 7月発行)

(4) 報道機関等を通じた広報

- ①新聞社への報道依頼 (函館新聞にて掲載)
- ②ラジオ放送: FMいるか「いるかエコのすすめ」
- ③街頭放送 (函館時事放声社) ※年間を通して可能な範囲で放送 ※無償協力
- ④フリーペーパー 青いポスト (3月掲載)

(5) ソーシャルメディア

- ①ごみ分別アプリ「さんあ〜る」(登録数約10,600人): インフォメーションで毎月周知
- ②函館市公式LINE: 毎月配信 (10月~)
- ③環境部「事業者向け省エネ情報メール」(1月配信)

(6) 関係団体等への参加依頼

- ①協議会構成団体から関係団体等への依頼
- ②事務局から関係団体等への依頼

(7) イベント会場等での広報

- ①SDGsマルシェ (9月17日(土)~18日(日) / 函館蔦屋書店/主催: 北海道国際交流センター) 
北海道環境財団との共催で気候変動対策のブースを出展し, エコドライブシュミレーター体験およびのぼりとポスターを掲示して周知を図った。
- ②はこだてエコライフ展 2022 (11月19日(土)~27日(日) / Gスクエア) 
 - ・キックオフラジオ番組で, 高橋委員がはこだてスマートムーブデーを紹介
 - ・のぼりとポスターを展示
- ③環境部海岸側車庫前歩道横にて, のぼりを掲示
毎月第一金曜日 (悪天時, 冬期間を除く)



6 はこだてスマートムーブデー街頭啓発

- (1) 日 時 10月7日(金) 8:20~8:50
- (2) 場 所 美原3丁目交差点
- (3) 実施内容 ドライバーに対し, 事業の周知およびマイカー使用の抑制やエコドライブについて, のぼりと横断幕を使用して啓発を実施。
- (4) 参加人数 協議会構成団体 13人
事務局 10人
交通安全指導員 4人 (安全確認) ※協力: 函館市交通安全指導員会
- (5) 広 報 新聞社等への報道依頼 (函館新聞に掲載)

